

予算決算委員会厚生分科会記録

[第2日目]

1 日 時 令和6年3月14日（木曜日）

開 会	午前 9時58分
休 憩	午前10時40分
再 開	午前11時06分
休 憩	午後 0時30分
再 開	午後 2時16分
休 憩	午後 3時15分
再 開	午後 3時37分
閉 会	午後 4時12分

2 場 所 第 2 委 員 会 室

3 出席委員 9人

分科会長	金 谷 幸 則
分科会副会長	高 原 讓
委 員	岡 部 享
//	押 田 大 祐
//	江 西 照 康
//	高 田 真 里
//	尾 上 一 彦
//	松 井 桂 将
//	高 田 重 信

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【病院事業局】

病院事業管理者	石田 陽一
富山市民病院長	藤村 隆
富山まちなか病院長	瀬川 正孝
管理部長	藤沢 晃
参事（施設管理担当）	佐伯 誠司
経営管理課長	中田 祐一
契約出納課長	開発 則幸
医事課長	岡地 睦美
総務医事課長	宮城 雅之
経営管理課主幹（調整担当）	喜多埜 英司

【福祉保健部】

部長	清水 裕樹
部次長	片山 正和
部次長（医療介護連携・総合ケア・高齢者福祉・データヘルス改革推進担当）	酒井 敦子
保健所長	瀧波 賢治
参事（保険年金課長）	泉野 敬之
参事（保健所次長）	野村 学
参事（保健所次長（技術担当））	宮崎 英明
参事（保健所地域健康課長）	原 雅博
参事（まちなか総合ケアセンター所長）	山田 弘美
福祉政策課長	田近 淳
生活支援課長	谷澤 隆
障害福祉課長	西田 清和
長寿福祉課長	山本 忠夫
介護保険課長	中島 志津子
保健所保健予防課長	丸本 昌
保健所生活衛生課長	鈴木 富勝
看護専門学校事務長	中田 祐一
福祉政策課主幹（調整担当）	砂原 正宏

【こども家庭部】

部長	古川 安代
部次長	竹井 博文
部次長（保育・児童健全育成担当）	岡本 由紀恵
参事（少子化対策担当）	熊本 真紀
参事（まちなか総合ケアセンター所長）	山田 弘美
こども支援課長	温井 信之
こども保育課長	中川 美智留
こども福祉課長	経明 勝子
こども健康課長	高畑 亘
子育て支援センター所長	石山 美樹子
こども支援課主幹（調整担当）	岩滝 新太郎

【市民生活部】

部長	大沢 一貴
部次長	森川 知俊
部次長（市民協働・消費生活・スポーツ担当）	浦田 純一
大沢野行政サービスセンター所長	池口 昌博
大山行政サービスセンター所長	吉田 浩辰
八尾行政サービスセンター所長	川越 直樹
婦中行政サービスセンター所長	久郷 元幸
参事（地域コミュニティ推進課長）	金井 誠
参事（消費生活センター所長）	横山 浩二
市民課長	長森 貴弘
市民協働相談課長	平井 聖子
スポーツ健康課長	秋 俊浩
山田中核型地区センター所長	竹内 宗健
細入中核型地区センター所長	堤 靖夫
地域コミュニティ推進課主幹（調整担当）	宮田 千佳

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課調査係長	谷端 裕美子
議事調査課主任	竹之内 慧
議事調査課主任	江部 なな恵

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、予算決算委員会厚生分科会を開きます。

〔報道機関のテレビカメラ撮影を許可〕

分科会長 これより、病院事業局所管分の議案の審査を行います。
議案第19号 令和6年度富山市病院事業会計予算
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

病院事業管理者 〔挨拶〕

経営管理課長 〔病院事業局所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

契約出納課長 〔議案第19号中
医療器械整備事業について、
電話交換機及びナースコールシステムの更新について、
議案説明資料により説明〕

総務医事課長 〔議案第19号中
電子カルテシステム等の更新について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
まず、議案説明資料1ページから6ページまでで質疑はありませんか。

高田 重信委員 病院事業局の皆様方には、日頃、市民の命をお守り
いただいております。安心・安全という観点から市政を
本当に支えていただいていることに感謝を申し上げ
ながら質問させていただきます。
議案説明資料2ページの(3)①(イ)ですが、ま
ず、デジタルサイネージの設置場所、設置台数につ

いてお聞かせ願います。

経営管理課長 デジタルサイネージは、令和５年１１月に富山市民病院の１階に３台設置しております。具体的な設置場所は、富山市民病院の正面玄関に向かって右側、地域連携の部署であるふれあい地域医療センターの壁面に１台、正面玄関に向かって左側、院外処方箋のコーナーの壁面に１台、今年度５月から稼働しております中央採血室の中の待合に１台の計３台でございます。

高田 重信委員 病院のイメージアップにつながるコンテンツの発信とありますが、どのような成果や効果があったのか聞かせてください。

経営管理課長 まだ稼働から半年もたっていませんが、企業からの広告を頂戴しながら運営しているスキームでございます。主なコンテンツは広告のほか、連携しております医療機関の情報、富山市民病院から発信する病院の情報、インターネットを経由した天気予報等の生活に役立つ情報などを提供しているところです。特に富山市民病院は地域で選ばれる病院を目指していますので、様々な情報をこのデジタルサイネージで発信することで、高機能で身近な病院というブランドイメージをしっかりと広めていきたいと思えます。既存の広報誌「きよら」に加えまして、このような新しい媒体も加えて、これからブランドイメージを定着させていきたいと考えております。

高田 重信委員 またいろいろと知恵を働かせて進めていただきたいと思います。

同じく（エ）医療のデジタル化の推進の中で、地域のかかりつけ医との連携について、もう少し詳しく、具体的な数字や内容をお聞かせ願います。

経営管理課長 市内には医療機関が３１１件ございまして、令和６年３月初めの時点でそのうち２０４件から富山市民病院との連携届を提出していただいているところで

ございます。

この連携の有無を問わず、全ての医療機関から様々な形で患者を受け入れているところでございます。また、開業医の方は、富山市民病院に加え、富山県立中央病院や富山赤十字病院など複数の医療機関と連携することができる状況でございます。

高田 重信委員 情報システムを活用した情報共有については、どのような取組を行っているのでしょうか。

経営管理課長 今ほど開業医との連携について話をさせていただきましたが、診療情報を提供することに同意された患者の診療内容や検査結果等につきましては、既存の地域連携システムというインターフェイスを使いまして、病院とかかりつけ医の皆様との間で共有しております。

この仕組みを用いて、本年2月末現在で33の医療機関とデータのやり取りを行っております。

件数の実績としては、今年度11か月間で456件の情報連携をさせていただきました。

高田 重信委員 議案説明資料1ページの表を見ても、外来患者数がだんだん増えてくるということもありますので、さらなる地域医療の核となっていきたいと思えます。よろしくお願いします。

続けて、議案説明資料2ページ(3)②(ア)に断らない救急とありますが、この経緯や件数が増えた理由などについてお聞かせください。

医事課長 断らない救急の成果として、救急車の搬送件数を申し上げます。

令和5年4月から令和6年2月までの搬送件数は5,993件で、前年と比較して1,079件、約22%の増加となっております。また、このうち入院となったのは3,233件でした。

入院延べ患者数は、令和5年4月から令和6年2月までで13万6,578人で、前年と比較しますと、1万8,339人、約15.5%の増加となっております。

ります。

高田 重信委員 この成果について、病院事業管理者はどのように捉えておられますか。

病院事業管理者 二次救急の輪番のときは全ての救急車を受け入れているのですけれども、日中の救急は直近の病院あるいは開業医が指定した病院に搬送されます。
まず受入れ要請の電話がかかってくるのですけれども、コロナ禍ではこの電話を受けてもお断りせざるを得ない状況だったのですが、今は電話があったものは全て受け入れようという方針で、その結果が出ています。富山医療圏の中では富山県立中央病院や富山赤十字病院など幾つもの病院が受け入れていますけれども、この件数は恐らく一応トップか2番目ぐらいの相当な数になっております。
これはやはり、日中の救急をしっかりと受け入れることは我々の病院の責務であると職員が捉えてくれたことで実現したものだと考えております。
また、例えば老人福祉施設から来られる方で、肺炎や尿路感染のように入院していただかなければいけない症状がみられる患者さんについては、確実に入院していただくと。まずは富山市民病院で治療して、症状が安定されたら富山まちなか病院をはじめとする回復期の医療機関にお願いする、あるいは、元いた施設などに戻ってもらうなど、我々の病院では高齢者に対してもしっかりと治療していくという方針を取っているところです。その結果、入院の件数も非常に増えております。
これは、今年度の経営改善の中で柱としているところですので、経営改善にも非常に資すると思っております。

高田 重信委員 働き方改革等との関係もあると思いますが、引き続き努力していただきたいと思います。
続いて、議案説明資料3ページ②（イ）の医療の質の向上のうち、医療スタッフへの研修の充実についてお聞かせください。

- 管理部参事
(施設管理担当) 病院事業局では、人材育成基本方針を策定して、目指す職員像や部門計画を定めております。
職員研修センターが中心となって院内全ての職員に関わる研修を行っておりまして、必修研修として感染や医療安全などに関する項目についてはオンライン研修も導入し、集合しなくても受講しやすい研修環境を整え、実施しているところです。
このほかにもサイバーセキュリティ研修や接遇研修などを行っております。
医療スタッフの研修の充実につきましては、医療職の職員が医療の質の向上に寄与する各種学会や研修等に参加する際の旅費等を助成しておりまして、令和6年度は予算として2,100万円余りを計上しているところです。
- 高田 重信委員 スタッフの皆さんは、研修内容についてどのように捉えておられるのでしょうか。満足されているのか、もっとこうしてほしいという要望があるのか、いかがでしょうか。
- 管理部参事
(施設管理担当) それぞれの研修の中身については、実際にあるケースについて職員が自ら研修資料を作成することもあります。また、各分科会においてもどのような研修をすればいいのかということ話し合っておりまして、それを職員研修センターで吸い上げて、主にセーフティプラスというオンラインで見られるeラーニングツールを活用して、集合しなくても医療職の職員が隙間時間などに受講できる環境を整えているので、在り方としてはかなり役立っているのではないかと考えております。
- 高田 重信委員 続きまして、(ウ)の患者満足度の向上について、これが大変重要だと思うのです。これまでどのような状態だったのかちょっと分からないのですが、どのような観点から調べられたのでしょうか。
- 医事課長 患者満足度のアンケートを民間の調査機関に依頼して行っています。その依頼先である公益財団法人日

本医療機能評価機構は、全国の病院を対象に患者満足度を調査している団体でありまして、当院は平成29年度から参加しております。

具体的には、毎年11月に入院患者、外来患者などにアンケート用紙を配布し、回収して集計したものとなっております。

機構から集計結果が届きましたら、院内で周知しているところでございます。

2023年度の結果を大まかに言いますと、対人関係につきましては評価が高かったのですが、アメニティーが劣っているという不満の声もありまして、今、改善していこうと考えております。

高田 重信委員 病院事業管理者から、このことについて何か考えはありますか。

病院事業管理者 一番重要なことは、医療スタッフが患者にしっかりと説明をしてあげることだと考えています。やはりしっかりと説明してもらえるところでは、患者満足度が上がっていきます。この項目について、富山市民病院では、伝統的にずっといい評価を受けているところでは。

一方で、どうしても病院の構造上の問題に起因するところが劣ってしまっていて、例えばトイレが狭いなどの御不満が出ることもあります。また、会計窓口あるいは自動支払機の運用について、どうしても待ち時間が長くなることもあります。今、自動支払機も計画的に増やしていこうと考えておりますし、改善できるところが見えていますので、そこを改善していこうと考えています。

高田 重信委員 引き続き努力願いたいと思います。
最後になりますが、③収益性の改善の（ア）に新たな基準や加算等の取得とありますが、これはどのようなことなのか詳しく聞かせてください。

医事課長 現在は、令和6年度診療報酬改定の基準額が告示されております。今、そちらを基に業務を進めていま

すけれども、今回の改定では、人材確保の必要性を踏まえまして、医療ＤＸの推進で医療機関の負担を軽減するような項目が上げられています。例えば医師をはじめとした医療職のタスクシェア、タスクシフトに関する項目や、マイナ保険証を利用した医療ＤＸなどが挙げられるのですけれども、これらの項目を現在の状態で算定することが可能なのか、それとも新たな取組が必要なのか、あと、今まで算定してきた項目について、改定後も算定できるのかどうかということを精査しており、収益向上につながるような取組を考えている最中でございます。

高田 重信委員 令和６年度は２億円ほど赤字が見込まれる予算になっていますが、少しでも回収できるように頑張りたいと思います。

高田 真里委員 議案説明資料３ページ③（イ）について、民間から医療情報企画監を採用すると先ほど説明されましたが、医療に特化した情報システムや経営面のことを仕事にしてこられた方を採用するのでしょうか。

経営管理課長 医療関係のシステムの専門の方ではございませんが、システム関連のＳＥとして３５年余りの経験を持つ経験豊富な方でして、全国規模の病院関係の仕事にも携わられたことがあると確認しております。

高田 真里委員 支出削減の取組の中で説明されたのですけれども、健全な経営になるように、収入を増やすための取組やコストを減らすための取組について、その方がシステムを使いながら全般にわたってアドバイスしてくださるということでしょうか。

経営管理課長 具体的には、医療システム調達にかかるコストの削減を目途としたいと考えております。

分科会長 ほかに、議案説明資料６ページまでで質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料 7、8 ページについて質疑はありませんか。

松井委員 医療器械の更新及び新規導入に係る予算が計上されていますけれども、(4)エは新規導入、そのほかは更新するということによろしいですか。

契約出納課長 お見込みのとおりでございます。

松井委員 それでは、更新する医療器械について、それぞれのくらいの期間使用したのか教えていただけますか。

契約出納課長 今ちょっと手元に資料がないので分かる範囲で御説明させていただきますと、イの全身用 X 線 CT 診断装置については、先ほどの説明でも申し上げましたとおり、平成 23 年 11 月に導入した器械でございます。

松井委員 あとは分かりませんか。

契約出納課長 あとは手元に資料がないので分かりません。申し訳ありません。

分科会長 後日回答をお願いします。
ほかの方、よろしいですか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料 9 ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料 10 ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 電子カルテシステムを更新されるということですが、膨大な情報量であり、中には重要な個人情報もあると思うので、バックアップやハッキングされないような対応などを含めた契約になるのかどうかお尋ねします。

総務医事課長 予算には当然バックアップやハッキングに対する内容が含まれております。

補足であります。バックアップにつきましては厚生労働省がその取扱いに関するガイドラインを設けておりまして、富山まちなか病院における今回の更新に当たりまして、そのガイドラインを遵守して進めてまいりたいと考えております。

また、委員からのお話にもありましたとおり、患者の様々な病歴など秘匿性の高い個人情報が含まれておりますので、ハッキング対策につきましても、基本的には富山市民病院、富山まちなか病院ともに外部から直接アクセスができないような専用のシステムやネットワークを整備して使用しております。

しかしながら、令和4年10月にシステム障害が発生しました大阪急性期・総合医療センターでは、専用のネットワークを使っているのですが、いわゆるリモート保守のための専用回線からランサムウェアと言われるウイルスが侵入したために救急診療や外来診療などの機能が2か月余り停止する事態にもなっております。

このことを踏まえ、今回の更新に当たりまして、特にリモート保守のための接続に関しては、業務上どうしても必要となる場合においては常にその機器の最新のセキュリティーパスを適用したり、委託先の業者に対し、その運用管理の状況を定期的に調査して必要に応じて是正を求めたりするなど、維持管理に関しまして十分なセキュリティー体制を取ってまいりたいと考えております。

高田 真里委員 令和6年5月までにこの業務の受託業者を選定されるということですので、今の点をしっかりと伝えていただければと思います。お願いします。

尾上委員 富山まちなか病院で使用している電子カルテシステム等を更新するということですが、私は専門的なことは分からないのですけれども、富山市民病院で使用している電子カルテシステムが富山まちなか病院でも使えるということはないのですか。

病院事業管理者 富山市民病院のような500床クラスの病院で使うシステムと100床未満の中小病院で使うシステムは、同じ業者の中でもランク分けされています。同じ業者のものを使っているのですけれども、そのランクによって全然違うシステムになっています。上位のシステムをダウンサイジングしたようなものではあるのですけれども、同じ業者のものを入れているからとか、同じ市の病院だからシステムをつなげられるのかということのようなことはできませんし、病院が違う以上、システムを共有することは医療法上できないことになっていますので、非常に制約があるということとは御理解いただければと思います。

尾上委員 富山市民病院のシステムの一部のようなことで使えるのならそれほどお金はかからないのかなと単純に思ったのです。
例えば急性期の治療が終わって、富山市民病院から富山まちなか病院に移った場合、カルテは今までのように紙で持っていくということではなくて、システムの中で見られるのか、連携はどのようになっているのですか。

病院事業管理者 同じサーバーを使っていたとしても、サーバーの中でカルテは分けなければいけないのですけれども、連携システムを使ってカルテ同士をつないで情報共有することは可能になります。
ですから、今回の更新に当たっても、富山市民病院と富山まちなか病院の情報交換がスムーズにいくということが非常に重要だと捉えて、今、設計しているところです。

尾上委員 変な聞き方をして申し訳なかったのですけれども、

何となくシステムというとなんでもできそうなイメージがあるのですが、ちょっと変わっただけでもすごくコストがかかるので、そういったことでコスト削減ができるのかなとふと思い、質問させていただきました。

いずれにしろ、先ほど高田 真里委員の話の中にもございましたけれども、非常に多くの個人情報等々も含まれておりますし、よそでは、カルテではないのですけれども、S Eが情報を持ち出したということもあるので、そのようなことに十分注意してシステム更新を行っていただきたいと思います。

分科会長 ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第19号の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、厚生分科会病院事業局所管分を終了いたします。

午前10時40分 休憩

~~~~~

午前11時06分 再開

分科会長 これより厚生分科会福祉保健部所管分の議案の審査を行います。

議案第1号 令和6年度富山市一般会計予算、第1条歳入歳出予算、歳出第3款民生費中、福祉保健部所管分、第4款衛生費中、福祉保健部所管分、第2条継続費、第4款衛生費中、福祉保健部所管分、  
議案第5号 令和6年度富山市後期高齢者医療事業

特別会計予算、  
議案第6号 令和6年度富山市まちなか診療所事業  
特別会計予算、  
議案第7号 令和6年度富山市介護保険事業特別会  
計予算、  
議案第8号 令和6年度富山市国民健康保険事業特  
別会計予算、  
以上5件を一括議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

福祉保健部長 〔挨拶〕

福祉保健部次長 〔福祉保健部所管分の概要について、  
議案説明資料により説明〕

福祉政策課長 〔議案第1号中  
民生事務費について、  
ヘルスケア推進事業費について、  
高齢者生きがい対策費について、  
議案説明資料により説明〕

生活支援課長 〔議案第1号中  
学習支援事業費について、  
福祉奨学事業費について、  
生活困窮者自立支援事業費について、  
議案説明資料により説明〕

障害福祉課長 〔議案第1号中  
心身障害者福祉事業費について、  
議案説明資料により説明〕

長寿福祉課長 〔議案第1号中  
老人日常生活用具給付事業費について、  
議案第7号中  
介護保険事業特別会計について（認知症高齢者見守  
り支援事業について）、  
介護保険事業特別会計について（成年後見制度利用  
支援事業について）、

議案説明資料により説明〕

介護保険課長 〔議案第１号中  
障害者福祉事務費について、  
介護職員人材確保事業費について、  
議案説明資料により説明〕

保健所地域健康課長 〔議案第１号中  
保健所運営費について、  
がん対策事業費（がん患者用補正具購入費用助成事業費）について、  
健康づくり推進事業費（スマートウエルネス推進事業費）について、  
議案説明資料により説明〕

保健所保健予防課長 〔議案第１号中  
予防接種費について、  
議案説明資料により説明〕

保険年金課長 〔議案第５号について、  
議案書により説明〕

まちなか総合  
ケアセンター所長 〔議案第６号について、  
議案書により説明〕

介護保険課長 〔議案第７号中  
富山市介護保険事業特別会計予算について、  
議案書により説明〕

保険年金課長 〔議案第８号について、  
議案書により説明〕

分科会長 これより質疑に入ります。  
議案説明資料の順に行います。  
まず、議案説明資料１ページから３ページについて、  
質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕



- 分科会長 次に、議案説明資料４ページについて、質疑はありますか。
- 尾上委員 大沢野健康福祉センターと言われると、大沢野地域の住民でもあれっと思うのですけれども、いわゆるウィンディのことだと思います。  
先ほどの説明で２か月休館すると言われましたが、いつ頃を予定しているのかお聞かせ願います。
- 福祉政策課長 現在予定しておりますのは今年の１１月と１２月で、夏場を外して利用者数が比較的少ない時期を予定しております。
- 尾上委員 私はもともと飛騨地方出身なのですが、この施設は飛騨地方にも近く、飛騨地方からもかなりの人数が利用しておられるし、私の友達で登録してしょっちゅう通っている方もいますので、休館というとなかなか厳しいところもあります。修繕しなければいけないので仕方のないところではありますけれども、利用者の比較的少ない時期を予定しているということで、なるべく早く終われるように努力していただきたいと思います。  
それと、熱源装置の更新を計画されておりますが、当然のことながら省エネ等々を考慮した設備になると思っております。具体的にはこれから検討されるのだと思いますが、どのような設備を予定しておられますか。
- 福祉政策課長 現在、熱源の燃料には重油を使っております。今回更新に当たりまして、現在の重油のままでいいのか、ほかの電気やガス、ハイブリッドなど、いろいろな方法を検討する中で、更新に係る経費に対してランニングコストを計算したところ一番効率のいいものが現在の重油方式であったため、今のところ単純更新を考えています。
- 尾上委員 いろいろなことを考慮してそのようにされるのであればそれが一番いいのだと思いますが、カーボ

ンニュートラル等々がありますので、今後もしいいものがあれば、また考えていただければと思います。

高田 重信委員 関連して、燃料は重油だと言われたのですけれども、タンクのほうは更新しなくても大丈夫なのでしょうか。

福祉政策課長 今回の更新に当たりまして、タンクに係る予算も一緒に計上しております。

松井委員 この施設にはプールとお風呂があります。直近3年間の利用者数は分かりますか。

〔発言する者なし〕

分科会長 今分からないのであれば、後ほど回答できますか。

福祉政策課長 今、資料を持ち合わせておりませんので、後ほどお答えさせていただきます。

松井委員 プールとお風呂がありますけれども、全て含んだ利用料を払って施設を利用するということなので、利用料を支払った人のカウントということでお願いしたいと思います。

分科会長 利用料を支払った人のカウントでお願いしたいとのことですので、後ほど回答をお願いします。  
ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料5ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 八尾地域と大沢野地域で、それぞれあらゆる世代の健康づくりの拠点を整備するということですが、具体的にどこで行うのかは決まっていますか。

福祉政策課長 一般質問の中でも福祉保健部長がお答えしていたと思うのですが、大沢野地域につきましては大沢野健康福祉センター、八尾地域につきましては八尾B & G海洋センタープールと近隣にあります八尾行政サービスセンターを活用することを考えております。

高田 真里委員 子どもから高齢者までのあらゆる世代ということですので、例えば会員登録などをしなければいけないのでしょうか。

福祉政策課長 会員登録などは特にありませんが、フレイル予防プログラムに参加される方からは利用料をいただくこととなります。それ以外にいろいろと定期的なイベントのようなものを開催するときにも、会員登録などは必要なく参加していただけるようなものを考えております。

高田 真里委員 (3)アのフレイル予防プログラムの金額には、プログラムの設定や指導に係る委託料は含まれていますか。

福祉政策課長 そのような業務委託料が含まれた金額となっております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料6ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 (3)事業内容に書かれている学習支援員について、必要な資格と、現在何人おられるのかお聞かせ願います。

生活支援課長 学習支援員については、現在、教員のOBが16名と富山国際大学の学生が3名で、全部で19名が登

録されております。必要な資格はありませんが、条件としましては、子どもの教育に携わる職務経験があり、学習支援や子どもの健全育成に理解と熱意がある方に担っていただきたいと考えています。

高田 重信委員 子どもと学習支援員の間を取り持つ家庭相談員は現在、何人おられますか。

生活支援課長 家庭相談員につきましては、現在1名いらっしゃいます。

高田 重信委員 家庭相談員の資格はどのようなになっているのでしょうか。

生活支援課長 現在配置しております家庭相談員は教員のOBでして、養護学校等で子どもの教育に関わる職務経験のある方です。  
増員する1名につきましても、同様の職務経験を重視して募集したいと考えています。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料7ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 (3)アの拡充内容について、国家資格等の取得を目指す要件を緩和とあるのですが、令和7年入学予定者、令和6年度在学者ともに要件を緩和するのでしょうか。要件の緩和とはどのようなことでしょうか。

生活支援課長 これまで国家資格等を取得するという要件を満たさない4年制大学進学者は奨学金の対象とならなかったのですが、令和6年度からは対象となるように拡充するものです。  
令和6年度進学予定者の分については昨年12月定

例会で補正させていただいておりますが、それに加え、この４月から２年生以上になる令和６年度在学者についても受給対象となるよう拡充するものでございます。

福祉保健部長 すみません、補足いたします。  
今までは国家資格等を取得するために専門学校、短大、４年制大学へ進学する生徒に対して支援をしていたのですが、来年度からは、４年制大学へ進学する場合については国家資格等の取得を給付の要件としないことにすると。ですので、国家資格等を取得する目的以外で４年制大学に進学してもよいという意味合いの緩和です。  
今までは、例えば教員資格を取るために大学の教員養成の学部に行く学生などを対象にしていたのですが、今、生活支援課長が言ったように、経済学部や文学部など、特に国家資格等の取得を目指さないのだけでも、４年制大学に行って勉強したいという子どもを支援していこうという考え方です。

松井委員 （３）アの拡充内容に技能修得奨学資金を２０万円から３０万円に増額とありますが、これは毎年給付するものでしょうか。

生活支援課長 技能修得奨学資金につきましては、在学中に１回限りの給付となります。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料８ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 （３）事業内容の工に複雑な課題を抱える生活困窮者という文言がありますが、複雑な課題とはどのようなものを言うのでしょうか。

生活支援課長 身体的には就労することが十分可能な状態であっても、他者とのコミュニケーションがうまく取れない、決められた時間に行動できないなど、社会生活を営んでいく上で必要となる基本的な生活習慣に対しての課題と認識しております。

高田 重信委員 そのような課題を抱えている人たちに対して、専門的かつ伴走的な就労準備の支援を行うとありますが、この内容についてもう少し具体的に教えてください。

生活支援課長 相談者の状況に応じて、段階別に支援していくことを考えております。

1段階目として、例えば適度なコミュニケーション能力を習得する場としてのセミナーの開催や、暮らしを安定させるための病院受診の同行支援など、生活習慣形成のための日常生活に関する支援、2段階目として、就労の前段階としての社会的能力形成のための就労体験などの支援、3段階目として、一般の就労に向けた技能や知識の習得等を促す就労自立支援や、就職に向けたサポート、就職後の職場定着に向けた支援など、相談者の状況に応じて様々な支援を組み合わせて実施したいと考えております。

高田 重信委員 支援を受ける方の人数によるのですが、努力していただきたいと思っています。

(3)工の下段に、市の直営事業から民間事業者への委託事業に切り替えて実施するとありますが、この民間事業者は富山市にある企業でしょうか。

生活支援課長 市内で就労準備支援を行っている事業所が幾つかございますので、競争入札で選定することを想定しております。

高田 重信委員 工の就労準備支援事業は予算額1,000万円となっていますが、専門的かつ伴走的な就労準備の支援の部分と、民間事業者への委託事業の部分の金額の内訳は分かりますか。

生活支援課長 1, 000万円のうち消費税相当額が90万円ほどございまして、残り910万円のうち約40%から50%ほどを事務所に従事する方の人件費として積算しているところであります。それ以外は、約100万円から……。

分科会長 案分というか、それぞれ何割なのか答えられますか。

生活支援課長 全てまとめた形で委託するものです。

高田 重信委員 人件費も含めて、その民間事業者に全て委託するということですか。

生活支援課長 一括して委託を行います。

福祉保健部長 平たく言いますと、生活保護受給者の中には、就労意欲が乏しい方や、就労できる状態ではあるけれども、自分で仕事を探してもなかなか就労につながらない方がいらっしゃいます。そのような方たちに対して市のケースワーカーがいろいろなお手伝いをして就労につなげるという仕事をしていますけれども、市のケースワーカーは生活全般の相談には乗れますが、やっぱり就労の専門家ではないものですから、殊に就労となったらなかなか難しいと。手が回らなかつたり、専門的なところにつなぐこともままならなかつたり、技能習得を教えることもできなかつたりなどということもあって、生活保護受給者の就労につながっていないという場面も中にはあったものですから、この就労につなげるという部分を専門の委託業者にお任せして、一人でも多くの生活保護受給者の就労につなげて少しでも所得を増やしていただきたいと。そのために専門の事業者へ委託して実施したいということで1, 000万円での委託を考えておりますが、保護費を考えると、恐らく1, 000万円を超える効果が出てくるのではないかと今は考えております。

尾上委員 相談者は何人くらいを想定しておられますか。

生活支援課長 相談者については３０名を想定しております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料９ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 インクルーシブ社会の実現ということで、障害を抱えている子どもとそうでない子どもが一緒に遊ぶなどする中で子どもたちがいろいろなことを覚えていくと思うので、すごくいい新規事業だとは思います。対象者は市内の小・中学生で障害のある子どもとない子ども合わせて約５０人ということですが、全ての小・中学校に声かけをされるということですか。  
また、５０人のうち障害のある子どもとない子どもの割合を初めから定める予定なのか、そのあたりのことを教えてください。

障害福祉課長 富山市内全ての小・中学校の子どもたちを対象として周知し、広報やチラシで案内してまいりたいと思っています。  
また、割合については、障害のある子ども２５人とない子ども２５人を想定しているところであります。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１０ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 新規事業になっていますが、前にも同事業があったような気がします。申請から設置までの流れはどのようなになっていますか。



長寿福祉課長 この事業は、令和３年度と令和４年度に国の補助金を使って実施しました。国の補助金が終了し、一般財源で再度実施するもので、スキームとしては概ね以前と同じ形での実施を予定しております。まずは事前に交付申請をしていただきます。その段階で、自宅にエアコンがない状況を市が確認し、交付決定をした上で購入いただきます。あとは実績を報告していただいて金額を確定するという形を想定しています。

高田 重信委員 １台５万円を上限として、何件ぐらいの申請を見込んでいますか。

長寿福祉課長 今回の予算では、１件５万円として４０件を見込んでおります。

松井委員 これまで補正していたものを、今回新規事業で計上したという認識でいいのですか。

長寿福祉課長 令和３年度と令和４年度の事業は一旦完了としまして、令和６年度新規事業として改めて予算要求するものです。

松井委員 令和３年度、令和４年度の事業では、それぞれ何人に支給したのでしょうか。

長寿福祉課長 実績としましては、令和３年度は７９件、令和４年度は４９件でございました。

松井委員 それで今回は４０件ということですね。  
助成対象は令和６年４月１日から９月３０日までとなっていますが、前は５月１日から８月３１日までだったので、前後１か月を延長していただいたのかなと思っております。

長寿福祉課長 おっしゃるとおりです。前は５月から８月としていましたが、前後１か月間を延ばして実施したいと考えております。



それでもいいのかなと思うのですが、実績をまた見せていただきたいと思います。

分科会長      このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      次に、議案説明資料 11 ページについて、質疑はありませんか。

松井委員      私も一般質問で取り上げましたけれども、令和 6 年度末に廃止予定の ICT 活用認知症高齢者検索支援事業について、どのように総括されるのでしょうか。

長寿福祉課長      ICT 活用認知症高齢者検索支援事業に関しましては、平成 30 年度から 3 か年のモデル事業を経ましてこれまで実施してまいりました。実際に登録者の徘徊が発生した件数は毎年 1 桁台でございまして、この 6 年間で 24 件でございました。また、課題となっておりました小型の電子タグを持っていただくことによってブルートゥースで情報を得るという方法でございしますが、残念ながら、徘徊発生実績の 24 件の中でもタグをお持ちでなかった方が 15 人いらっしゃいます。差引きしますと、9 人だけがお持ちであったという状況です。我々としては、タグの位置情報をブルートゥースで取得するために 30 メートル以内に接近すること、一定程度の協力者の数が必要なこと、そして、今申し上げたように御本人がタグを持っていることなど、いろいろな条件を満たして初めて有効な活用になると考えておりました。これに対しても、いろいろなことを改善して進めたいという思いもありましたが、今のところこのような現状であります。今回、新たに二次元バーコードシールを導入するに当たりまして、ICT 活用認知症高齢者検索支援事業については一旦廃止したいと考えたものです。

松井委員      今回の二次元バーコードシール導入で一人でも多くの徘徊高齢者が探索できればいいと思いますけれども、具体的には二次元バーコードにスマホなどのQRコードリーダーをかざすだけでいいのですか。

長寿福祉課長      今おっしゃったように、いわゆるQRコードをつけた衣服や物があれば、例えばスマホをお持ちの方がそれにカメラをかざしていただければ、情報発信機能として、何かしらの接触があったという発見メールが家族に届くことになります。その後、両者の間でチャット形式で連絡を取り合えますので、例えば今ここにいますとか、この交番に御案内しましたなどといったことを連絡することができます。  
一方で、スマホなどをお持ちでない方にも御協力いただけるよう、QRコードのシールの下に「Aの352」というような記号番号を付しております。この表記は当然市町村ごとに違いますので、市はもちろん、警察とも情報共有をして、お問合せいただければ誰かということをお伝えすることは可能であるということになります。

松井委員      要は、きちんと身元確認にもつながり、家族にも情報が届くということですか。

長寿福祉課長      はい。

尾上委員      私も過去にこの事業について一般質問をしたことがあるのですが、令和6年度末で廃止されることは今ほどの説明で分かるのですが、私が考えるに、今回のQRコードを活用した事業と廃止予定のICT活用認知症高齢者捜索支援事業は全然別物だと思うのです。これまでの方法では、徘徊している人の横をたまたま通った人にも捜索願の出ている人だということがぱっと分かったと思うのですが、今回のQRコードを活用した方法だと、徘徊している人と接触してみないと情報が得られないことになると思います。  
以前質問したときもそうだったのですが、

ＣＴ活用認知症高齢者搜索支援事業は登録制で、登録された皆さんにタグを配るのだと。以前、もし登録していない人が搜索願を出したらどうなるのですかと私が質問したときには、それは勝手に調べてくださいと当時の部長に言われたこともありましたが、非常に有効なシステムだと私は思っていたのですけれども、私の勘違いだったのでしょうか。

福祉保健部長 令和６年度末で廃止するＩＣＴ活用認知症高齢者搜索支援事業を導入したのは私なので、廃止するのも私にしたいと思って、答弁させていただきます。

徘徊高齢者を探索するシステムについては、今現在でも絶対にこれがベストだというものはございません。現在行っております見守り用のシステムもありますし、本市ではＧＰＳ端末の貸与も行っています。いずれにしても、認知症の方がそれらを必ずお持ちになって外出していただかないとシステムとして全く有効ではないので、どのような方法が一番いいのかということを常に検討する必要があります。

このＩＣＴ活用認知症高齢者搜索支援事業のシステムは、確かにメリットがあって導入したのですが、導入するときからいろいろなデメリットといえますか、不利な面もございました。まず１つが、スマホに専用のアプリケーションをインストールし、それを起動していただかないと擦れ違っても反応しないということです。もう１つが、各拠点にステーションを置いて、タグが反応しないとなかなか搜索にはつながらないという部分がございます。郊外に出ますと、ステーション自体を設置する場所が少ないのです。そのため郊外では、どうしても通行者のスマートフォンのアプリケーションの立ち上げに頼らざるを得ず、市全域で活用するのがなかなか難しいシステムでありました。

今回の二次元バーコードを活用した事業ではそのような電子的なデバイスは使わずに、徘徊のおそれがある高齢者にシールを貼っていただいて、発見した方にはそれをスマホなどで読み込んでいただくか、読み込めない場合はシールに書いてある記号番号を

警察や市へ連絡することで、徘徊高齢者が近くにいることを知らせていただくと。今使用している見守り用のシステムよりも、発見に協力していただける方の幅が広がっていくというシステムですから、今回この二次元バーコードを活用したシステムを導入するに当たって、既存の事業は思い切って廃止することにした次第でございます。

尾上委員 この二次元バーコードのシステムが誰にでも伝わるように、広報にも努めていただければと思います。よろしくお願いします。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１２ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 （３）事業内容アの市長申立について、これまで何件ほどの実績があるのでしょうか。

長寿福祉課長 市長申立てについては、令和４年度が２７件、令和３年度が１９件となっております。令和５年度についてはまだ途中でございますが、十数件になろうかと思っております。

高田 重信委員 そのような中で、後見人となる方々は市に登録されているのですか。また、後見人と言われる方が何人おられるのかも分かれば教えてください。

長寿福祉課長 後見人は、成年後見制度を利用する本人や親族あるいは市長が家庭裁判所に申立てをされた際に、選任されます。家庭裁判所にお聞きしたところ、富山市における後見人、補佐人、補助人は令和５年３月末で合わせて１，２５３人いらっしゃいます。

高田 重信委員 事業内容ごとの予算の内訳を聞かせてもらえますか。

長寿福祉課長    まず、アの市長申立の予算は215万3,000円を見込んでおります。  
また、(4)拡充事業内容の1つ目にあります低所得者である本人または親族等が申し立てる場合の助成分として82万7,000円を計上しております。次に、イの報酬助成としては、これまでも助成していた後見人等の報酬で1,800万円ほどと、拡充分として後見監督人への報酬で45万3,000円ほど見込んでおります。

分科会長        このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長        次に、議案説明資料13ページについて、質疑はありませんか。

岡部委員        これは新規事業ということですが、実施施設が介護サービス事業所3か所と障害福祉サービス事業所2か所で合計5か所、参加人数が1施設10人なので合計50人ということです。  
まず、実施方法としては、14歳の挑戦のような感じなのでしょうか。

介護保険課長    14歳の挑戦でも介護施設などで体験されることがあるかと思うので、重なる部分もあるかもしれませんが、今のところ14歳の挑戦とはまた違ったプログラムにしたいと考えているところです。

岡部委員        ほかの市で行っている実績はあるのですか。

介護保険課長    参考にしたのは、富山県の委託事業として富山県社会福祉協議会が市内の小学生を対象に昨年度まで行っておられた事業です。

岡部委員        (3)事業内容の力、事業費について、介護サービス事業所への委託料については県の補助金が半分入っています。一方、障害福祉サービス事業所への委

託料は全額市が負担ということですが、今の説明と少し関連があると判断してよろしいですか。

介護保険課長    こちらの事業につきましては、各市町村で幅広く事業を行ってほしいということで、県が補助事業を創設されたことも事業化した1つの要因となっております。県に確認したところ、介護サービス事業所は補助の対象になるが、障害福祉サービス事業所は対象外だという回答がありましたので、今回、障害福祉サービス事業所に関しましては一般財源で行うものになります。

岡部委員        これは事業所に対して募集をかけるのでしょうか。

介護保険課長    どの事業所で実施するのは今のところ、まだ決まっておりませんので、事業所も募集したいと考えております。

岡部委員        実施時期はいつ頃の見込みでしょうか。

介護保険課長    実際の実施時期は、夏休み期間の8月頃を予定しております。

岡部委員        すみません、募集の時期をお願いします。

介護保険課長    募集については、この予算が成立しましたら、4月に入ってすぐにでも行いたいと考えております。

岡部委員        介護職員の増加につながるように期待をしておりますので、よろしくお願いします。

江西委員        今の岡部委員の質疑に関連するのですけれども、県が同様の事業を実施していたということで、何年間実施していたのかは分からないのですが、県の事業では事業目的を果たすような効果が果たして現れていたのかどうか、検証結果のようなものはお持ちですか。



介護保険課長 県の事業なので、そのような検証結果は持ち合わせておりません。実際に参加されたのが小学生ということで、現時点で結果が現れるような時期から実施していたものではないと思いますので、そのようなことは分からないのではないかと思います。

押田委員 (3)エの参加人数について、1施設10人を募集するのですか。また、合わせて50人になると思うのですけれども、どのような基準で選定するのでしょうか。

介護保険課長 参加者につきましては、こちらでチラシをつくりまして、全ての中学校に配布をお願いして募集したいと考えております。

押田委員 この体験期間は1日でしょうか。それとも時間単位でしょうか。

介護保険課長 朝から夕方ぐらいまで、1日かけて体験していただくようなものになります。

押田委員 これは県の事業を引き継いでいるからかもしれませんが、参加者が延べ50人であるのに対し、250万円近い費用がかかるということで、1人当たりの体験費用が約5万円と高額になるのです。これに関しては県の補助金もありますから何とも言えないのですけれども、市の見解はどうですか。

介護保険課長 このような事業はすぐに結果が出るものではないので、事業費が妥当かどうかの判断はなかなか難しいところがあるとは思いますが、市として取り組む必要のある事業だと思っております。内容につきましては今後も検討を重ねていき、さらに広く実施していきたいと思っております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１４ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１５ページについて、質疑はありませんか。

押田委員 このことについて質問させていただいたことがありますが、事業化を決めていただいてありがとうございます。

今回、本市でもアピアランスケアに対する助成の予算が計上されたので県内１５市町村がそろったと思っていましたら、県の令和６年度予算でアピアランスケア支援事業として３５５万円ほど計上されております。県の予算もまだ可決されていないので仮の話にはなりますけれども、もし市の予算も県の予算も可決されれば、両方からの助成が受けられるのでしょうか。

保健所地域健康課長 今、県が進めているアピアランスケア支援事業では、費用助成をされるとお聞きしておりますけれども、その実施方法などについては現在調整中で、具体的内容はまだ決まっていないと聞いております。

押田委員 今回約３５０万円という予算が県で計上されており、可決されるのかどうかにもよると思うのですが、市と県のどちらかしか選べないとなると、県の制度を使うのか、市町村の制度を使うのかという利用者の綱引きが出てくると思うのです。仮の話で申し訳ないのですが、もし予算が通れば、やっぱり県とのすり合わせも今後必要かと思われそうですが、どうでしょうか。

福祉保健部長 県で予算を要求されているというところまでしか私どもは説明を受けておりません。市町村に対する補助金なのか、対象者に対する補助金なのかも全然分かっておりませんので、正直、今は仮の話もできな

い状態だと思っております。

松井委員      がん患者用の補正具については公明党会派からもお願いしていて、今回予算化されたということです。  
（３）事業内容のウ、助成回数について、がん治療で髪が抜けたことに対する頭髮ウィッグと、実際の患部の治療に対する乳房補正具の両方で助成を受けられるのでしょうか。

保健所地域健康課長      今御指摘されましたとおり、頭髮補正具と乳房補正具は別々で助成させていただきたいと思っております。

分科会長      このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      次に、議案説明資料１６ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員      （３）事業内容に、健康データの見える化を図るとありますが、今この機器を使ってこのようなデータを取っておられる施設はあるのでしょうか。

保健所地域健康課長      今の御質問は富山市内でということでしょうか。

高田 重信委員      はい。

保健所地域健康課長      市の事業として、野菜摂取量や骨粗鬆症に関する数値をデータ化しているものではありません。

高田 重信委員      そのような事業はないと。  
これは新規事業ですので、導入する機器の性能やデータの保存など、詳細が分かるような資料をぜひ出してもらいたいと思うのですが、分科会長いかがでしょうか。

分科会長      資料は出せますか。

保健所地域健康課長 機種がいろいろとありまして、現在の案として、購入しようと考えているものはございます。

高田 重信委員 予算が通って機器が決まったら、このような機器になったという資料を委員に示してください。新しいデジタル機器の性能や、取ったデータをどう活用していくのかなども含め、この説明だけではよく分からないところがあるので、後ほどでもいいですから、お願いします。

分科会長 後日皆さんに、資料を示していただけますか。

保健所地域健康課長 予算化する上で参考にした機器についての資料は、予算が議決され次第、お示しさせていただきます。

分科会長 それでよろしいですか。

高田 重信委員 はい。データを取って、しっかり活用するための方法は考えておられるのですか。

保健所地域健康課長 現在考えておりますのは、既存の事業として、例えば糖尿病予防教室や健康教育などを各保健福祉センター等を通じて実施しておりますので、今導入を考えているデジタル機器をそのような場に持ち込んで測定していくと。これから富山市健康プラン21の新しい計画期間が始まりますので、その期間中に継続してデータを取り、積み上げたものを参考に、市民の方にフィードバックしていくことを考えております。

高田 重信委員 とにかく詳しく内容が決まったら、また知らせていただければと思います。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料17ページについて、質疑はあ

りませんか。

松井委員      テレビでも毎日のように带状疱疹ワクチンの接種広告が流れており、上市町、立山町でももう既に助成を行っていますけれども、今回富山市が助成を開始するということで大歓迎であります。

（３）事業内容のイ、助成金額の設定については、全国の自治体の例を参考にされたのでしょうか、１回２万円のところ１万円助成していただけると。３，０００円から５，０００円を助成する自治体が多い中で、１万円を現物支給で助成していただけるということです。

予算上、接種希望者数は何人を想定しておられるのでしょうか。

保健所保健予防課長      来年度の接種希望者数につきましては、２，０００人を見込んでおります。

こちらの人数につきましては、他市の状況などを参考にいたしまして、まずは１年目ということで、５０歳以上の人口の約１％程度として見込み、積算しております。

江西委員      今の回答からすると、生ワクチンを打つ人も大分いるという想定だと思うのですが、私は不活化ワクチンを２回接種するほうを選んだのです。私は打ったから分かるのですが、これは日頃から病院に置いてあるものではなくて、事前に予約して取り寄せて行う予防接種なのですけれども、１回目と２回目の間に１か月以上の期間を置かなければいけないのです。そのような中で、１回目は予算内で助成を受けられたけれども、２回目のときに予算の上限を超えていて助成を受けられない人が出ることも考えられますが、１回打ってしまった人は補正して２回目まで助成するのか、どのような基準で人数の上限を決めるつもりでいるのかお聞かせいただけますか。

保健所保健予防課長      先ほど言われたように、接種希望者数が見込みを上回った場合につきましては、まず、予防接種費全体

の中で調整させていただきたいと考えております。  
それでもまだ不足する場合には、補正での対応についても検討していきたいと考えております。

江西委員 要は2回セットなので、1回目を打つときにある程度計算するのか、それとも1回目を打った後で予算を考えるのか—2回目を接種するときに2万円をそのまま支払う人がたくさん出てしまうのではないかという心配があるので、どこでその人数のカウントを取るのかということをお聞きしています。

保健所保健予防課長 接種された翌月に、医療機関からこちらに実績報告がありますので、そちらの数字を見ながら必要に応じて対応させていただきたいと思っております。

分科会長 2回目までは助成するということですか。

福祉保健部長 不活化ワクチンは接種回数が2回なので、2回分助成することを前提に人数を把握していく必要があらうと思っております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案書の中で質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第1号中福祉保健部所管分、議案第5号から議案第8号まで、以上5件を一括して意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、厚生分科会福祉保健部所管分を終了いたします。

午後 0時30分 休憩

~~~~~

午後 2時16分 再開

分科会長 ただいまから、厚生分科会を再開いたします。
これより、こども家庭部所管分の議案の審査を行います。
議案第1号 令和6年度富山市一般会計予算、第1条歳入歳出予算、歳出第3款民生費中、こども家庭部所管分、第4款衛生費中、こども家庭部所管分、第2条継続費中、第3款民生費、第3条債務負担行為中、こども家庭部所管分、
議案第4号 令和6年度富山市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算、
以上2件を一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

こども家庭部長 〔挨拶〕

こども家庭部次長 〔こども家庭部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

こども支援課長 〔議案第1号中
地域児童健全育成事業運営事業及び放課後児童健全育成事業運営事業について、
放課後児童健全育成ひとり親家庭支援事業について、
放課後児童健全育成事業施設整備事業について、
こどもまんなか推進事業について、
市立保育施設照明設備LED化事業について、
保育所建設事業について、
児童館施設整備事業（蜷川児童館移転改築）について（継続費含む）、
児童館照明設備LED化事業について、
議案説明資料により説明〕

こども保育課長 〔議案第１号中
地域子育て支援事業について、
運営費等補助事業（認可施設）について、
施設整備補助事業について、
副食費負担軽減事業について、
保育支援者配置事業について、
第３子以降の保育料無償化について、
市立保育所・認定こども園ＩＣＴ化推進事業について、
病児・病後児保育事業及び体調不良児対応型病児保育事業について、
議案説明資料により説明〕

こども福祉課長 〔議案第１号中
児童手当支給事業について、
ひとり親家庭奨学資金貸付事業について、
ひとり親家庭等がんばる受験生応援事業について、
こどもインフルエンザ予防接種費助成事業について、
児童扶養手当支給事業について、
議案説明資料により説明〕

こども健康課長 〔議案第１号中
障害児通所給付事業について、
子育て世帯訪問支援事業について、
民間産科医療機関における産後ケア事業の実施について、
妊婦歯科健康診査の自己負担金の廃止について、
富山市恵光学園管理運営費（債務負担行為）について、
議案書及び議案説明資料により説明〕

子育て支援センター所長 〔議案第１号中
親学講座開催事業について、
議案説明資料により説明〕

こども福祉課長 〔議案第４号について、
議案概要書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
まずは、議案説明資料１ページ、２ページについて、
質疑はありませんか。

尾上委員 議案説明資料２ページ（２）放課後児童健全育成事業運営事業について、ウの事業内容に３か所増とありますが、議案説明資料４ページの放課後児童健全育成事業施設整備事業とは別に３か所増えるという考えでよろしいですか。

こども支援課長 放課後児童健全育成事業施設整備事業の２か所とは別に、令和６年４月１日から新たに３か所開設されるということです。

尾上委員 ちなみに校区はどこでしょうか。

こども支援課長 光陽校区に１か所、新保校区に１か所、奥田北校区に１か所でございます。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料３ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 拡充分の７月は補助額が３，０００円ということで、対象児童が約９０人ということですが、この予算額はどのように計算されたのでしょうか。

こども支援課長 まず、事業費につきましては、８月分の５，０００円と７月分の３，０００円を足した１人当たりの合計８，０００円に約９０人を掛けた金額で、あとは事務費などです。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料４ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料５ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 （３）事業内容にア、イ、ウとあるのですけれども、それぞれの予算の配分を教えてください。

こども支援課長 アのこどもまんなか月間（１１月）における周知・啓発のうち、（ア）、（イ）、（ウ）の内訳を申し上げます。

まず、（ア）市内電車のラッピング広告は１１５万５，０００円、（イ）バナーフラッグの掲出は２００万円、（ウ）富山駅構内等のデジタルサイネージを活用した広報は１７０万円を見込んでおります。

高田 真里委員 アのこどもまんなか月間（１１月）における周知・啓発、イの「こどもまんなか」キャンペーンの実施、ウの子育て世帯の外出支援という大きいくくりの内訳を教えてください。

こども支援課長 申し訳ございません。
アのこどもまんなか月間（１１月）における周知・啓発については全体で９０７万２，０００円を考えております。イの「こどもまんなか」キャンペーンの実施は５００万円、ウの子育て世帯の外出支援は、（ア）民間事業者が行う授乳施設の設置に対する補助と（イ）授乳施設やおむつ交換台等の子育て支援施設マップの作成を合わせて２５０万円を見込んでおります。

高田 重信委員 （２）事業目的に子育て世帯が外出しやすい環境づくりとあるのですが、どのような環境を目指しておられるのかお聞かせ願います。

こども支援課長 子育て世帯が外出しやすい環境づくりということで、内容としましては、主に（３）ウが該当するかと思います。

子育て経験のある職員等からも話を聞いたのですが、外出先で急に授乳しなければならなくなったときにどのように対応したのか尋ねたところ、やはり外出先の近くにある授乳施設を一生懸命探してから出かけたという話もありました。まずは富山駅周辺のまちなかになろうかと思いますが、外出先でもスマホからすぐ検索できるような授乳施設やおむつ交換台等の施設マップを作成することで、子育て世代が外出しやすい環境づくりを進めていきたいと思っています。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料６ページについて、質疑はありませんか。

押田委員 （３）事業内容に実施施設は１６施設とあります。今後ほかの施設にも展開されると思うのですが、どのようなスケジュールなのか教えてください。

こども支援課長 ＬＥＤ化を考えておりますのが、公立の保育所、認定こども園です。現在は合わせて３６施設ありますが、福沢保育所については今年度末で閉所するというので、全部で３５施設となります。

そのうち呉羽保育所、愛宕保育所、福島保育所、みやの保育所の４施設については既に対応済みでございます。

また、長岡保育所と月岡保育所については改築を予定しておりますので、改築時にＬＥＤ化したいと思っています。

ですので、対象施設としては２９施設となり、そのうちの１６施設について、令和６年度の更新を考えております。残り１３施設につきましては、令和７

年度以降、予算の確保ができればできるだけ早く対応していきたいと思っております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料７ページについて、質疑はありませんか。

押田委員 今回２か所を改築される予定ですが、大体どれぐらいの期間での建て替えを考えているのですか。また、今、市で認識している老朽化が進んでいる施設はどのぐらいあるのですか。

こども支援課長 鉄筋コンクリートの建物ですと、一般的に耐用年数は大体５０年と言われております。老朽化の線をどこで引くのかということもあるのですけれども、１つの考えとして築４０年を超えている施設の数としたしましては、今のところ１３施設あります。そのうち長岡保育所と月岡保育所の２施設については改築する方向で進めております。ほかの施設については、どこに建てるのかや土地の確保など、当然いろいろな条件がありますので、その辺の調整等も含めながら、今後検討していきたいと思っております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料８ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 （３）事業内容のイ、施設概要について、児童館、健全育成室、公民館、図書館分館のそれぞれの広さは分かりますか。

こども支援課長 建物全体の延べ面積は、約１，３００平米余りを予定しております。内訳といたしましては、児童館で３７８平米、健全育成室で１２７平米、その他、教育委員会の所管であります公民館で６４７平米、図書館分館で１５３平米を予定しています。

高田 重信委員 配置図がある程度出来上がった時点でもいいですから、各委員に図面等を配付してもらえればと思います。よろしくお願いします。

こども支援課長 準備して、後ほど配付させていただきたいと思います。

尾上委員 これは複合施設ということで、こども家庭部では７，７００万円の予算が計上されているのですが、これに教育委員会が所管する部分なども加わって、総合的な予算があるということですか。

こども支援課長 議案説明資料８ページに参考として予算の総計も記載させていただいております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料９ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１０ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１１ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 （３）事業内容の保育環境向上事業について、備品購入とありますけれども、何を購入するののもう既に決まっているのか、どのようなものを想定されているのでしょうか。

こども保育課長 こちらについては例年補助しているものでして、いつも見受けられる備品として主に机や椅子、おもちゃもありますが、パソコンやエアコンなど幅広く購入されております。

高田 真里委員 （３）事業内容の職員補充事業（職員の休憩時の代替職員の雇用）について、ちょっと分からないので教えてください。
職員の方は交代で休まれるのではないかと思いますのですけれども、休憩時専用の代替職員を雇うということでしょうか。

こども保育課長 例えば保育士ですと朝番、遅番がありますので、休憩がばらばらになります。保育士や調理員の皆さんに休憩時間にしっかり休んでいただけるように一４時間勤務の保育士や、調理員ですと連続しての調理や片づけもありますので一休憩をしている間に特化して勤務するパート職員を雇うこととしております。

高田 真里委員 人数的には大体どれぐらいを予定していますか。

こども保育課長 予算上は、保育士で４９名分、調理員で５６名分を見込んでおります。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１２ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１３ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１４ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 この保育支援者は何か資格が必要でしょうか。

こども保育課長 資格は特に不要でございます。これは国の事業でございます。逆に保育士資格を有しない方を登用することを国はイメージしております。
私たちのイメージとしましては、地域の方や子育て経験者を考えているところでございます。

高田 重信委員 年齢制限はありますか。

こども保育課長 制限はございません。

高田 重信委員 それぞれの保育所で、その地域の方々を選んで依頼するということによろしいですか。

こども保育課長 そのとおりです。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１５ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１６ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１７ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 （２）事業目的のアに当日キャンセル対応加算を設けるとありますけれども、これまでに当日キャンセルはどのくらいあって、それが全体の何％に当たるのかなど、今までの実績を教えてください。

こども保育課長 今回助成を想定しております７施設に調査しましたところ、キャンセル率は７．６％で、多いところでは１か月で２０件ぐらいある施設もありました。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１８ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料１９ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料２０ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 対象者は大体把握されているのでしょうか。

こども福祉課長 こちらの対象者は、本市が実施します学習支援事業の登録者になります。希望者の募集について、該当の全世帯に案内します。

高田 重信委員 勉強を教えるのは先生や専門職の方でしょうか。

こども福祉課長 ひとり親家庭学習支援事業につきましては、委託業

者による学習支援員がおりますので、その方が勉強を教えているものです。

高田 重信委員 カリキュラムのようなものは、学習支援員と市でどのように定めているのでしょうか。

こども福祉課長 学習支援事業者と契約をいたしまして、市と業者との間で決められたカリキュラムで行っております。

高田 重信委員 どのような会場で行うのですか。

こども福祉課長 学習支援事業のことでございますか。

高田 重信委員 はい。

こども福祉課長 中学生対象の事業につきましては、通所型で会場が3か所ございます。
また、高校生対象の事業につきましては、会場が2か所あるほか、オンラインの学習支援も行っております。
なお、中学生に対しても、来年度からオンラインでの学習支援を始める予定になっております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料21ページについて、質疑はありませんか。

松井委員 これは新規事業になっていきますけれども、毎年11月頃に実施していませんでしたか。

こども福祉課長 令和2年度から令和4年度までは保健所保健予防課で行っていた事業であります。
令和5年度はこども家庭部で行うことになりまして、そのときは補正予算で対応させていただきましたので11月1日開始になっておりました。

令和6年度は当初予算での計上となりましたので、
10月1日から始めたいと考えております。

松井委員 利用者にとっては開始期間が早くなってよかったとい
うことですね。
財源をふるさとぬくもり基金からの繰入れにしたの
は、ふるさと納税で子育てに使ってほしいという指
定があったからでしょうか。

こども福祉課長 特に指定はございません。

尾上委員 昨年度の補正時にも接種できる期間の話が出ていた
と思うのですけれども、開始時期は何月だとよくて
何月だと悪いのかというと非常に難しいところがあ
ります。去年は非常に早い時期からはやり出したけ
れども、近所の学校では今になってもインフルエン
ザで学級閉鎖していることが結構あるので、そのよ
うなことも考慮して対象期間を設定しておられると
は思うのです。これはこども家庭部でどうにかでき
るわけではないので、私も変な発言をしていると思
いつつ、多分その年ごとにいい時期というものがあ
ると思うので、見極めながら実施していただければ
ありがたいと思っております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料22ページについて、質疑はあ
りませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料23ページについて、質疑はありませ
んか。

〔発言する者なし〕

分科会長 議案説明資料２４ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 （２）事業目的にあるヤングケアラー等がいる家庭とは、子育てに関するヤングケアラーがいる家庭と思えばいいのでしょうか。

こども健康課長 国から新たな制度としてこのような内容が示されたのですが、ヤングケアラーも子育て世帯等の中に含まれるということで対象になっております。家事・育児の支援ということで、弟や妹がいることは対象の要件とはしておりません。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料２５ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 民間産科医療機関は何か所くらいあるのでしょうか。

こども健康課長 本事業の対象は分娩を取り扱っている民間の医療機関でございます。現在、市内に４か所あります。

高田 重信委員 手続の流れはどのようになるのでしょうか。

こども健康課長 新規事業になりますので、新年度に入りましたら、まず、事業者の募集をしたいと思っております。実際に利用されるときの手続としましては、一度市に申請をしていただいてから利用していただく形を取ります。その上で、自己負担金等については産科医療機関にそのままお支払いいただくことになるかと思います。

高田 重信委員 予算額の内訳や使い道、積算の根拠を教えてください。

こども健康課長 内訳といたしましては、主に医療機関への委託料となっております。内容としては大きくショートステイ（宿泊）とデイケア（通所）がありますが、9か月の事業期間でそれぞれ延べ100件の利用を見込んで委託料を積算して予算化しております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料26ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 受診率の向上を図るために妊婦の歯科健康診査を無料化するということですが、これまでは受診率が相当低かったということでしょうか。

こども健康課長 昨年度の受診率は34%でした。徐々に上がってきてはおりますが、まだまだ伸びる余地があると考えております。

高田 真里委員 お母さんは子どもを育てるときに母体からカルシウムを持っていかれるため、骨や歯も含めて弱くなると考えられており、大切な健診なので受けてほしいという、受診する大切さに関する周知ももっと必要かと思うのです。これは自己負担金を廃止する分の予算だけなので、そのような周知も行っていくてほしいと思うのですけれども、そのあたりはどうですか。

こども健康課長 事業の周知には富山市歯科医師会に御協力いただきまして、各歯科医院で貼り出していただくということと、母子健康手帳の交付時から妊婦の方と関わる様々な機会がございますので、その中でも周知を進めてまいりたいと考えております。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

分科会長 次に、議案説明資料２７ページについて、質疑はありますか。

分科会長　その他、議案書や議案概要書などについて、質疑はありますか。

分科会長　　ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第１号中こども家庭部所管分、議案第４号、以上２件を一括して意見の表明を行います。意見の表明はありませんか。

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、厚生分科会こども家庭部所管分の議案の審査を終了いたします。

~~~~~

分科会長　これより、厚生分科会市民生活部所管分の議案の審査を行います。

議案第１号　令和６年度富山市一般会計予算、第１条歳入歳出予算、歳出第２款総務費中、市民生活部所管分、第３款民生費中、市民生活部所管分、第２条継続費中、第２款総務費、第３条債務負担行為中、市民生活部所管分

を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

市民生活部長   〔挨拶〕

大沢野行政サービスセンター所長   〔議案第1号中  
二ホンザル追い払い支援事業について、  
議案説明資料により説明〕

細入中核型地区センター所長   〔議案第1号中  
旧細入中核型地区センター等の建物解体工事について、  
旧ほそいり保育所の建物解体工事について、  
令和6年度継続費について、  
議案書及び議案説明資料により説明〕

市民課長       〔議案第1号中  
改製原附票の電算化事業について、  
議案説明資料により説明〕

市民協働相談課長   〔議案第1号中  
地域ふれあい活動の支援について、  
議案説明資料により説明〕

スポーツ健康課長   〔議案第1号中  
プロ野球オールスターゲームに向けた機運醸成事業  
について、  
障害者スポーツの推進について、  
スポーツ施設の管理運営について、  
スポーツ施設の整備について、  
議案説明資料により説明〕

消費生活センター所長   〔議案第1号中  
消費生活啓発相談事業・消費生活改善推進事業につ  
いて、  
議案説明資料により説明〕

分科会長       これより、質疑に入ります。  
議案説明資料に沿って行います。  
まずは、議案説明資料2ページについて、質疑はあ  
りませんか。

- 高田 重信委員 これは新規事業ですが、（３）事業内容のイ、電動エアガンによる追い払い活動支援の効果をどのように見込んでおられるのかお聞かせください。
- 大沢野行政サービスセンター所長 電動エアガンは殺傷能力はありませんが、二、三十メートル以内の距離で弾が当たれば猿にとっては痛いはずですので、追い払いには十分効果のある道具であると思っております。  
今回の事業は、町内会等の住民がロケット花火等で追い払いを行っているところの後方支援として職員が電動エアガンを使用するという内容であります。
- 高田 重信委員 電動エアガンは、使われる方に何台か配付するのでしょうか。
- 大沢野行政サービスセンター所長 電動エアガンは４台購入する予定で、大沢野行政サービスセンターと大山行政サービスセンター、細入中核型地区センターに配置して職員が使うことを考えております。
- 高田 重信委員 その効果を検証していかれると思うのですが、電動エアガンを使った活動をどのように行っていく予定ですか。
- 大沢野行政サービスセンター所長 大沢野地域の例で申しますと、例えば住民から猿が出没しているという情報が入りまして、住民の方々にロケット花火等で追い払いを行っていただくのですけれども、そこへ職員が駆けつけて追い払いに協力するという内容であります。  
なお、農林水産部でも電動エアガン購入の補助事業等を行っているところであります。
- 高田 重信委員 とにかく効果が出ればいいと思うのですが、成果をまた聞かせてもらえればと思います。よろしくお願いします。
- 市民生活部長 補足させていただくと、この事業は、部局から提案する部局主導裁量枠から始まった事業です。

皆さんに御案内のとおりですが、各行政サービスセンターと中核型地区センターにそれぞれ地域振興担当職員を配置し、まずそこで地域の課題を洗い出しております。その中から、地域の人と一緒にどのようなことに取り組めるのかということを視点に置いて上がってきたものであって、いわゆるトップダウンではなく地元の声をしっかりと吸い上げて上がってきた事業なので、ぜひこれをやらせてほしいということで市長にもお願いをして、要求させていただいた案件です。

その意味においては、猿の追い払いに対する効果もありますけれども、住民に対する効果もあると私は思っておりますので、よろしくお願いいたします。

松井委員 既に配付してあるエアガンは電動ではないのですか。

大沢野行政サービス  
センター所長 電動エアガンです。

松井委員 同じものですか。

大沢野行政サービス  
センター所長 電動エアガンにもマシンガンタイプ、ライフルタイプ、ハンドガンタイプがございます、それぞれの団体で使っているものはいろいろございますけれども、今回はマシンガンタイプを購入する予定であります。

松井委員 効果が出るように、高性能のマシンガンタイプで追い払っていただければと思います。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料３ページについて、質疑はありませんか。

尾上委員 旧細入中核型地区センターと旧細入公民館は並んで



いたと思うのです。次のページには旧ほそいり保育所の建物解体工事もありまして、保育所は若干離れていますけれども、同じ細入地域の楡原地区にあるので、コスト削減のために全部を一遍に発注するなどという考えはありますか。

細入中核型地区  
センター所長 現在のところは考えていないところであります。

尾上委員 あえて別の事業として出てきたということはそうなのかなとも思ったのですけれども、やっぱり共通経費等々、削減できるものもあると思いますので、何らかの方法で経費削減に努めていただければと思います。

高田 真里委員 議案説明資料３ページ、４ページに共通するかもしれないのですけれども、昭和４０年代のすごく古い建物です。解体に当たってはアスベストなどが懸念されるのですけれども、そのあたりは今の段階ではどのようなになっているのでしょうか。

細入中核型地区  
センター所長 旧細入中核型地区センター並びに旧細入公民館の建物解体工事の設計業務の中で、それぞれの建物のアスベスト調査を行っております。その調査結果では、両施設とも、最も飛散性が高く建築基準法で使用が制限されているアスベスト含有吹きつけロックウールなど、レベル１相当の建材は使われていませんでした。しかし、飛散性が低いレベル２やレベル３相当のアスベストにつきましては、一部の建材に含まれておりました。こうしたアスベストを含んだ建材につきましては、そのままの状態では飛散性は低いのですが、除去作業の際には床や壁面に養生シートを張り、除去作業の区域外にアスベストが飛散しないよう完全密封状態で作業することとなります。また、撤去後の建材等は袋詰めを行います。その際には飛散しないよう袋の中に固化剤を散布するとともに、二重の袋詰めを行った上で、処分場への搬出までは他の廃棄物と分別し、特別管理産業廃棄物

保管場所で一時保管することとなります。  
旧ほそいり保育所につきましては、次年度において  
設計業務を開始するのですけれども、その中でアス  
ベスト調査を行う予定としております。

分科会長      このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      議案説明資料４ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      次に、議案説明資料５ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      次に、議案説明資料６ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員      一般質問でも話が出たのですが、昨年は残念ながら実績がゼロ件だったということですのでけれども、今回新しく予算をつけていただいてありがたいなと思います。

（３）ウに５団体とありますが、どうして５団体なのでしょうか。

市民協働相談課長      県に対して、今年度どれぐらいの件数を見込んでおられたのか確認したのですけれども、１０件程度を見込んでおられたそうです。来年度は本市でも、食堂の開設を年間２４回以上から年間１２回以上へ要件を緩和することもありますので、期待を込めてということもあるのですけれども、１０件の半分程度の申請があればということで５団体と見込んだものです。

- 高田 重信委員 待っているだけでなく、職員が積極的に地元に足を運んで、いろいろな説明をしていただいて、食材費及び光熱費に対する補助として6万円が計上されたということもありますので、ぜひとも5団体をクリアしていただけるように努力をお願いしたいと思います。
- 尾上委員 (3)のウ、補助対象経費として①開設のための初期費用と②初年度運営費があるのですけれども、これは令和6年度に立ち上げた団体でないと駄目なのですか。
- 市民協働相談課長 団体の立ち上げが今年度であったとしても、食堂の計画が令和6年度から始められるものであれば対象になります。
- 尾上委員 要は、年間24回以上という要件がクリアできず今年度の補助を受けられなかったという団体があったとして、それは今回対象になるのですか、ならないのですか。
- 市民協働相談課長 事業自体をいつから始めておられるのかによるかと思います。もう今年度から始めてしまっておられる場合、来年度の本事業の対象にはならないと思います。
- 尾上委員 補助要件が緩和されて要件を満たせると思って駄目だということですね。
- 市民協働相談課長 そうことです。
- 分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。
- 〔発言する者なし〕
- 分科会長 次に、議案説明資料7ページについて、質疑はありませんか。

高田 真里委員 （２）事業目的に能登半島地震の被害に対する復興支援が含まれていて、（３）事業内容には北陸３県とあります。福井県、石川県、富山県かと思うのですけれども、新潟県でもたくさんの方が被災されているので、ここに新潟県も含めたらいいのではないかと思ったのですけれども、いかがですか。

スポーツ健康課長 プロ野球オールスターゲームの誘致に当たっては、昨年度より前からこつこつと取り組んできたのですけれども、その時点では、北陸新幹線の延伸を絡めた北陸３県での盛り上げということで進めてきたところです。  
復興支援というのは、最後に開催地を決定するときに日本野球機構が掲げてきた意向であります。私たちも当然ながら携わっていくのですけれども、まず、日本野球機構がどのような思いを持っていて、新潟県のことをどのように捉えておられるのかをしっかりと確認した上で、構成団体に含めるのかどうかについては実行委員会や日本野球機構の御意向をしっかりと聞いて進めていくことになると思います。

尾上委員 今の話だと、特別に被災者枠のようなものを設けるなどということについては、実行委員会を立ち上げて、その中で話し合っていくことになるのですか。

スポーツ健康課長 被災者枠というのは観戦に関することだと思うのですけれども、当然そのようになるかと思います。  
ただし、オールスターゲームのチケットはプレミアといいますか、なかなか普通には手に入らないようなので、そこら辺も日本野球機構と相談していかなければなりません。復興支援という思いを掲げておられるので恐らくそのような意向はあろうかと思うのですが、その辺はまた実行委員会等の中で話していきたいと思っています。

尾上委員 せっかくなので、題名どおりそのような枠もつくっていただいて、本当に復興支援につながるような取組、開催をしていただければいいなと思います。

分科会長      このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      議案説明資料８ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員      団体設立の考え方や、条件にはどのようなものがあるのかお聞かせください。

スポーツ健康課長      団体設立となりますと、その団体が公益性、公共性を担保していなければならないという思いがありますので、団体の規約や予算をしっかりと明示していただくこと、かつ、既存の公的な団体、例えば富山県障害者スポーツ協会に加盟しているのかなど、公共性をしっかり見ていきたいと思っております。

高田 重信委員      予算額が６０万円で補助金額が３０万円ずつということは、２団体という捉え方でよろしいですか。

スポーツ健康課長      当初予算では２団体を想定しておりますが、もしもそれ以上の団体からの申請があれば、当然ながら補正するなどして対応したいという思いでおります。

高田 重信委員      またいろいろとＰＲしてもらえればと思います。

分科会長      このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      議案説明資料９ページについて、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      議案説明資料１０ページについて、質疑はありませんか。

高田 重信委員 （３）事業内容のア、拠点スポーツ施設の長寿命化の④富山市民球場メイングラウンド人工芝更新について、人工芝を張り替えてまだ使えるところがあった場合、再利用してはどうかという意見もあるのですが、その点についてどのように考えておられますか。

スポーツ健康課長 現在、市役所内の部署や施設に照会をかけております。使いたいという要望もたくさん聞いておりますし、廃棄物の削減にもつながるので、業者が決まってから積極的に相談したいと思っています。

高田 重信委員 イのその他施設整備の①体育文化センター省エネルギー化改修については、どのような内容になるのでしょうか。

スポーツ健康課長 これは令和元年度にＥＳＣＯ事業で改修したもので、省エネルギー化ということで、空調設備、照明設備、給湯設備をオール電化にする改修でございます。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 次に、議案説明資料１１ページについて、質疑はありませんか。

岡部委員 （３）のアについて、消費生活相談員は現在何人おられるのですか。

消費生活センター所長 本来７名体制を取っているものですが、欠員が１名生じておりまして、６名体制で運営しております。

岡部委員 人件費７名分ということは、１名を増やすという考えですか。

消費生活センター所長 もともと７名体制で運営しておりまして、１名欠員が生じておりますので、新年度に１名補充して７名

体制に戻したいということでございます。

岡部委員 現在6名体制ということです。相談窓口の開設だけで約2,500万円の予算が計上されているのですけれども、これは7名分の金額ですか。

消費生活センター所長 7名分の人件費を計上しております。

岡部委員 (3)の工、おいしいとやま食べきり運動について、先ほど松本市の取組の紹介がありましたが、これまで行ってきた啓発運動の中で継続するものもあると思うのです。どのようなことを引き続き行うのか、あるいは新たな取組があるのか、具体的に聞かせてください。

消費生活センター所長 おいしいとやま食べきり運動についての2つ目の項目に簡単に記載しておりますが、昨年度であれば例えばKNBのサマーフェスティバルにブースを出展しまして、たベキリンの玉入れを行ったり、啓発チラシなどを配ったりしました。また、出前講座も実施しております。  
それと、市内の飲食店を中心においしいとやま食べきり運動協力店というものを組織しておりまして、協力店においては、小盛りメニューを提供していただいたり、たベキリンのポスターを掲示していただいたり、おのおの飲食店でできる取組をしていただいています。これらは継続してまいります。

岡部委員 食品ロスの大変多い時代でありますので、気合を入れて取り組んでいただきたいと思います。

松井委員 (3)事業内容のイの迷惑電話防止機能搭載電話機等の購入助成等について、何台分の予算を計上しておられるのでしょうか。

消費生活センター所長 今回は200件分を計上させていただいています。

松井委員 過去にも高齢者世帯や独り暮らし高齢者に電話機を

貸し出す事業があったと思うのですけれども、それとは別でしょうか。

消費生活センター所長 通話録音装置を無料で貸し出して設置していただく事業を実施しておりましたが、その事業は令和３年度をもって終了させていただきました。  
令和４年度からは貸出しではなくて、購入していただいたものに対する補助金制度を実施しております。

松井委員 ということは、この事業は昨年度もあったということですか。

消費生活センター所長 昨年度から新規事業として始めて、今年度は２年目となります。

松井委員 ちなみに昨年度はどれぐらいの申請があったのですか。

消費生活センター所長 昨年度は１９８件の申請がございました。

分科会長 このページで、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 全般で、ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第１号中市民生活部所管分の意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、厚生分科会市民生活部所管分の議案の審査



を終了いたします。

これで、３月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告については、正・副分科会長に御一任いただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和６年３月定例会の予算決算委員会厚生分科会を閉会いたします。

令和6年3月定例会  
予算決算委員会厚生分科会記録署名

分科会長      金   谷   幸   則

署名委員      江   西   照   康

署名委員      高   田   真   里